

2023 年度・事業所アンケート結果のご報告

2023 年 3 月 25 日
児童福祉事業所カラフル
代表 松永乃吏子

アンケートにご協力を頂き、誠にありがとうございました。

今回のアンケート内容は、厚労省より、放課後等デイサービス一般に向けて作成されたものです。内容は、日本全国の放課後等デイサービス共通項目のため、一部、当事業所には不適當かつ回答しにくいと感じられる項目（③、⑥）もあったかと思えます。それぞれの項目ごとに、事業所コメントとしてカラフルの考え方も合わせて記載させて頂いております。

カラフルは、「ご利用されているお子さんと親御さまと一緒に創っていく」という姿勢をととても大切にしております。それは、親御さまとスタッフが話をしながら、1つ1つ支援を形にして行くことです。そのためには、対話が欠かせません。お忙しいとは思いますが、ぜひ、これからも、お話する時間を積極的に作って頂くようお願い申し上げます。また、お気づきのことがございましたら、いつでも、お気軽にご連絡ください。

【総括】

昨年 6 月に開業し、早いもので、もう初年度が終わろうとしています。子どもたちもスタッフも、毎日、伸び伸びと過ごすことができるのは、一重に保護者様のご理解とご協力があればこそと、日々感謝しております。

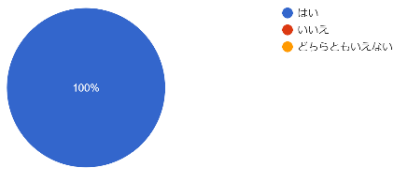
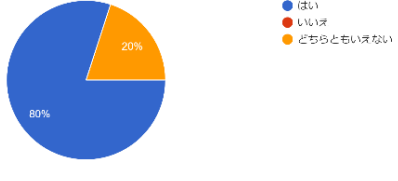
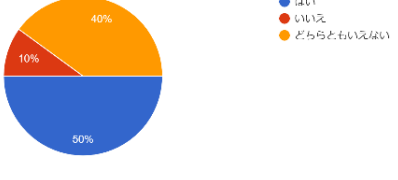
今回のアンケート結果ですが、カラフルの運営方針である「選択と集中」が顕著に表れていると感じています。残念ながら、誰にでも合う事業所は、結局、誰にもピッタリ合いません。すべてを満遍なくこなそうとすると、どれも中途半端になります。

そういう意味で、カラフルの初年度は、「外出先やイベント内容など、新しいことへの挑戦」がテーマでした。子どもたちは、新しい環境や人、経験をどんどん吸収し、強さと自信、逞しさが感じられる場面が増えました。2024 年度は、「一生楽しめる遊びとの出会い。深く、さらに一歩先へ」をテーマに、取り組んで行きたいと思っています。

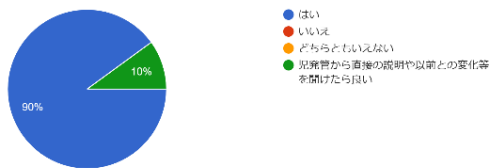
余談ですが、カラフルの「遊び」には、勉強・仕事が含まれます。代表である松永自身が、仕事も勉強も、夢中になれるものは、全て遊びだと考えているためです。ただ現状、カラフルの勉強に対する支援が力不足であることも感じています。今後、勉強に対する支援を強化できるようなプロジェクトを別途模索中です。

また、カラフルの初年度成果として大きいのは、「越谷市教育員会の初めて認めた、出席扱いとなる放課後等デイサービスになった」ことです（認定には、各学校の校長先生判断が必要となります）。

今後も、放課後等デイサービスの可能性を探求、開発しながら、子どもたちの無限の可能性を信じ、たくさん笑って過ごしていきたいと思っています。最後になりますが、私たちを信じ、大切なお子さんを預けてくださっていることに心より感謝申し上げます。

アンケート結果と事業所コメント	
<p>①子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると感じますか。 10件の回答</p>  <p>● はい ● いいえ ● どちらともいえない</p>	<p>基本的に長時間の場合は、外出することを前提としております。そのため、事業所そのものの広さは、十分とは言えないと思っています。しかし、結果は、「はい」が10名とのことで、概ねご満足頂けていると感じました。</p>
<p>②職員の配置数や専門性は適切であると感じますか。 10件の回答</p>  <p>● はい ● いいえ ● どちらともいえない</p>	<p>当事業所では、職員の専門性について保有資格等を特に重要視しておりません。むしろ、資格を保有することで学ぶ謙虚さを失った職員を採用することのないように配慮しております。また、専門職の前に、人として魅力的であることを採用の第一条件とさせて頂いております。ただし、専門職に必要な研修を順次受講させており、資格取得のバックアップも積極的に取り組んでおります。</p> <p>面談等の機会に、どのような専門職を求めているのかわかるのか、具体的にお話頂ければ、今後の採用人事の参考にさせて頂こうと考えております。</p>
<p>③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切だと感じますか。 10件の回答</p>  <p>● はい ● いいえ ● どちらともいえない</p>	<p>当事業所は、バリアフリーを前提として設計されておりません。また、現状、バリアフリー設計を必要とするお子さんの受入れも行っておりません。今後も、バリアフリー対応より、家庭的な環境を大切にしたいと考えています。</p>

④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され、事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
10件の回答

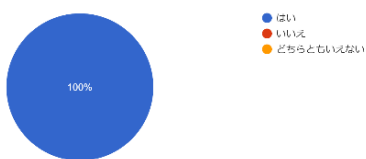


当事業所の個別支援計画書は、児童発達支援管理責任者が作成するというより、全職員の協議により作成しております。

また、当事業所の児童発達支援管理責任者は、基礎資格が准看護師です。

そのため、医療的支援に関する内容を得意としております。ご相談をご希望の場合は、長谷川宛にご連絡をお願い致します。

⑤活動プログラム※2が固定化しないよう工夫されていると感じますか。 ※2
事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って、組み合わせられて実施されることが想定されている。
10件の回答



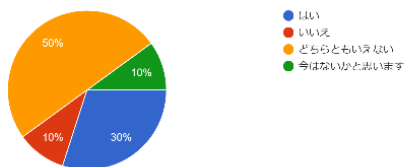
当事業所では、「ハレ(非日常)」と「ケ(日常)」の視点を基にプログラム設定をしております。

土曜日・祝日を「ハレ」として、特別なイベントや外出を設定し、平日の「ケ」を潤すことができるように考えて

おります。「ハレ」を通じた子どもたちの共有体験が、「ケ」における友情やチームワークを育み、居場所としての安心感につながります。

当事業所が、週3日以上のご利用をお願いしている理由は、プログラム効果をより実感して頂くためです。

⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があると感じますか。
10件の回答



当事業所では、どんどん外出し、いろいろな方と交流する機会を作っているため、取り立てて、放課後児童クラブや児童館との交流を図る必要性を感じておりません。

また、当事業所に通っていらっしゃるお子さんのキャラクターから言っても、障害のあるなしを基準に交流先を選択する必要性を感じません。

もちろん、イベントとして魅力があり、面白そうなことであれば、ぜひ、協働企画として交流を図っていきたくと思っています。

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明があったと感じますか。
10件の回答



できるだけ、分かりやすく、丁寧な説明を心がけております。しかし、制度や支援内容については、説明内容が多岐に渡り一度で説明するのが難しい状況もあります。そのため、都度、必要に応じて、説明を追

加し、定期的な面談を通して、情報を補足する形を取らせて頂いております。

ご不明点や気になることがあれば、お気軽にお問い合わせください。都度、対応させていただきます。

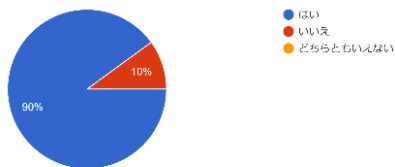
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、
子どもの発達や課題について共通理解ができていますか。
10件の回答



できるだけ、お子さんの状態や過ごし方が伝わるよう、こまめなご連絡を心がけております。ただ、こちらからお送りする情報にも限りがありますので、ぜひ、お子さんと直接お話をし、様子を把握して頂ければと思います。

今後の課題として、一番、活動の様子が伝わりやすい写真を、もっとたくさんお送りできるようにしていきたいと考えております。そのために、今後、「写真共有に関する取り決め」等、ご理解とご協力をお願いすることになると思いますので、その際は、お手数ですが、ご対応頂けますよう、お願い申し上げます。

⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると感じますか。
10件の回答

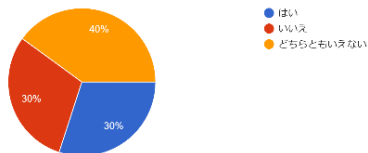


「いいえ」とご回答頂いた方が、1名いらっしゃいます。この1名については、大変重く受け止めております。

どのような点がご満足頂けていないのか把握できていないのですが、今後も定期的な面談を通して、お話していくことで、求めていらっしゃる支援を提供できるよう、鋭意努力して参りたいと思います。

どのよう

⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていると感じますか。
10件の回答

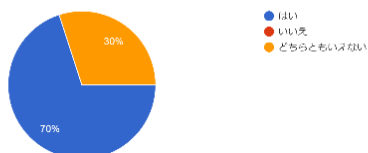


当事業所では、ご兄弟や保護者様が一緒に参加できるイベントを定期的で開催しております。その際、保護者様同士の交流にもなっていると考えておりました。

別途、保護者会の開催希望があることがわかりました。早急に、保護者会の開催を計画していきたいと考えております。近日中に、開催に向けたアンケートをお送りいたしますので、回答のご協力を宜しくお願い致します。

しかし、今回のアンケート結果から、

⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると感じますか。
10件の回答

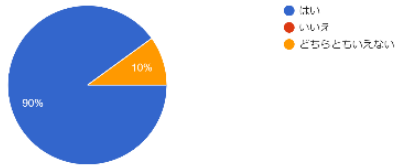


苦情の対応責任者は、代表・松永となっております。もし、お気づきのことやお話したいことがあれば、いつでも、080-8839-2778（松永直通）にご連絡ください。

苦情の内容や対応については、申立人の意向に最大限配慮し、必要に応じて、個人情報を除く部分に関し、積極的に公表を心がけて参りたいと思っております。

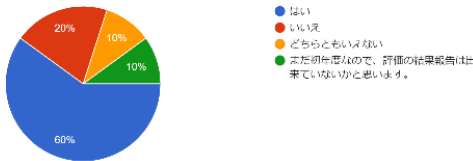
苦情の内容や対応については、申立人

④子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がされていると感じますか。
10件の回答



当事業所では、情報伝達手段として、主に LINE を活用しております。他の手段をご希望の場合は、ご相談に応じさせて頂きたいと思っております。

⑤定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していると感じますか。
10件の回答



今回のアンケート結果は、保護者様にお送りするとともに、HP に公表させて頂きます。

⑥個人情報に対し、配慮されていると感じますか。
10件の回答

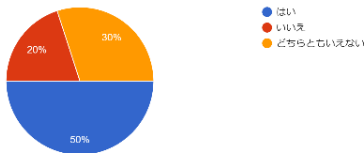


個人情報保護の対策は、電子文書に関するものと物理文書の 2 つに分けて対策を行っております。

物理文書は、紛失・盗難の危険性があるため、契約書等の押印が必要な書類以外、作成しないようにしております。また、電子文書は、セキュリティソフトの導入及び使用ツールの管理に努めております。

物理文書は、紛失・盗難の危険性があるため、契約書等の押印が必要な書類以外、作成しないようにしております。

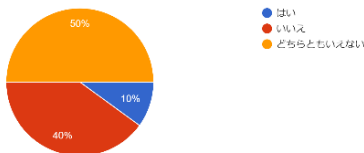
⑦緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていると感じますか。
10件の回答



各種マニュアルは、作成・保持しておりますが、保護者様への周知徹底は、不足していると感じます。

今後、機会があれば、ご説明していきたいと思っています。

⑧非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると感じますか。
10件の回答

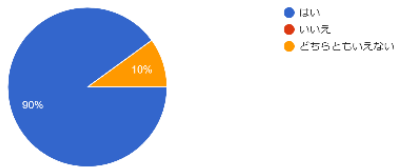


防災訓練の実施は、不足していると感じております。24 年度以降、月 1 回のペースで、定期的開催していきたいと考えております。

また、防災センター等の博物館にも出掛け、防災を楽しく学ぶ機会も作って行きたいと思っております。

また、防災センター等の博物館にも出掛け、防災を楽しく学ぶ機会も作って行きたいと思っております。

⑩子どもは通所を楽しみにしていますか。
10 件の回答



まずは、楽しんで通所して頂くことが、最重要課題だと考えています。今回、「どちらともいえない」が1名いらっしゃいました。楽しいと感じることができない場所に通い続けることは、お子さんのためになり

ません。面談を通してご相談頂くか、楽しんで通うことのできる他事業所の利用等、いろいろな選択肢をご検討頂ければと思います。

⑪事業所の支援に満足していますか。
10 件の回答



支援に完成形はないと考えております。ひとまず、ご満足頂くことができているようで、まずは一安心。

しかし、この結果に甘んじることなく、職員一人ひとりが鋭意努力を続けていきたいと思っています。

最後までお読みいただき、ありがとうございます。